

- 会期** 平成28年2月20日(土)
- 主催** 日本放射線腫瘍学会教育委員会・日本放射線腫瘍学会生物部会
- 会場** 名古屋市立大学医学部研究棟11階A講義室
- 募集人数** 160名(定員になり次第終了)
- 募集期間** 平成28年2月5日まで
- 参加費** 事前登録: 会員(JASTRO会員) 10,000円 非会員12,000円
当日登録: 会員(JASTRO会員) 12,000円 非会員14,000円
※事前登録で定員数に達した場合は、当日登録は行いません。



応募方法 日本放射線学会HPより登録
こちらより登録して下さい。
<http://www.jastro.jp>
※応募者には仮受付メールが送信されます。
※応募が募集人数に達した時点で締め切ります。

世話人 芝本 雄太 (名古屋市立大学大学院医学研究科放射線医学分野)

プログラム責任者 松尾 政之 (岐阜大学大学院医学系研究科放射線医学分野)

● 問い合わせ先 ●
第6回放射線生物学セミナー運営事務局
名古屋市立大学放射線医学教室
E-mail: rbsem6th@med.nagoya-cu.ac.jp
FAX: 052-852-5244 TEL: 052-853-8276

第6回 プログラム 司会: 芝本 雄太 (名古屋市立大学)

時間	科目	キーワード	トピックス	講師(所属)
9:55-10:00	開会挨拶: 教育委員会委員長・内田 伸恵 (鳥取大学)			
10:00-11:30 総論(基礎)	放射線生物学総論	分割照射、LQモデル、酸素効果、SLDR、陽子線治療、ホルミシス	定位照射	芝本 雄太 (名古屋市立大学)
	放射線生物学	分子画像、免疫放射線治療 分子シャペロン、放射線増感		松尾 政之 (岐阜大学)
11:30-14:45 各論 12:15-13:15 (昼食)	放射線によるDNA損傷と修復	DNA一本鎖切断修復、DNA二本鎖切断修復、非相同末端結合、相同組換え、放射線高感受性遺伝病	2015年ノーベル化学賞	松本 義久 (東京工業大学)
	放射線感受性を修復する内因性および外因性因子	DNA二重鎖切断修復能、細胞増殖因子、低酸素、放射線線質、放射線照射技術	癌幹細胞	細井 義夫 (東北大学)
	放射線によるシグナル伝達の修復	DNA損傷応答、細胞周期制御、細胞増殖シグナル、リン酸化、ユビキチン化	エピジェネティクス	宮川 清 (東京大学)
14:45-15:05	小休憩			
15:05-16:40 総論(臨床)	総論			松尾 政之 (岐阜大学)
	PET imaging	PETとSPECT、 ¹⁸ F-FDG、 ¹⁸ F-FLT、Cu-ATSM、Radiomics、コンパートメント解析	PET-MR	辻川 哲也 (福井大学)
	EPR imaging(pO ₂)	非侵襲イメージング、電子スピン共鳴、固形腫瘍、低酸素		安井 博宣 (北海道大学)
	DNP MR imaging (糖代謝、その他)	超偏極、溶液超偏極法、縦緩和時間(T1)、乳酸脱水素酵素、 ¹³ C-ピルピル酸/乳酸	代謝イメージング	高草木 洋一 (東京大学)
16:40-16:50	関連学会・研究会の紹介			
16:50-16:55	閉会の挨拶: 生物部会会長・長谷川 正俊 (奈良県立医科大学)			